

四天王寺悲田富田林苑

私たちは、「利用者とその家族へ安心とよろこびを」を使命として、それぞれの思いに寄り添った個別支援を実践し、不安が軽減され生きがいやよろこびが生まれる取組を行います。

また、地域関係機関と連携、協働を図り、地域に根付いた施設を目指し「地域共生」に向けた取組を行います。

～具体的な事業活動～

(1) サービス

- ・利用者の人権と尊厳を守り、不適切な支援を排除し虐待防止に向けた取組を行います。
- ・専門的な知見を基に、事故を減らし、利用者へ安全なサービス提供を行います。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行に留意しながら、既存のサービスを見直し新たなサービスを創造、実践します。
- ・利用者と家族のつながりを大切にし、高齢化にも配慮した支援を提供します。
- ・「BCP」（事業継続計画）を通して、地域と施設の災害時対応について準備を進める。

(2) 地域貢献

- ・基幹相談支援センターの運営安定を図りながら、関係機関とのネットワークの構築や連携強化、市全体の相談支援の質の向上に努め支援の充実に繋げていきます。
- ・地域の様々な機関や異業種と連携・協働を深め、当苑の取組を「SDG s」に沿って取り組み、地域貢献に繋がります。

(3) 環境整備

- ・施設老朽化に伴い、修繕を計画的にすすめていきます。

(4) 人財育成

- ・研修を通して専門職としての資質を高め、利用者へ安心を与える人財育成に努める。
- ・理論と実践を根拠に、支援内容を言語化し説明できる専門職の人財育成に努める。
- ・あいさつ、表情、態度、言葉遣い、身だしなみについて接遇向上に取り組みます。

～改善活動～

- (1) 利用者中心の支援に向けて、職員間の連携を効率的、効果的に図り支援方針を共有し、既存業務の「ムリ・ムラ・ムダ」を排除し標準書の見直しを行います。
- (2) 職場環境改善としてコミュニケーションの場を創設し、支援上の難しさや悩みを抱えこまない職場風土をつくります。